

友好祭二三事

NO14
1957. 7. 27.

第六回世界青年学生平和友好祭
日本実行委員会
東京都千代田区丸の内一ノ一
交通公社内丁E11(四)一六七九番

代表団一五五名新潟を出発!

七月十七日、午前零時第九回全国実行委員会は一五〇名の代表を平和友好祭日本代表として派遣することを決定した。この決定のめとたどちに代表配分方法が討議され、午後五時全代表の旅券申請手続を完了した。
(尚、この向の詳しい経過及び五名の増員問題については、来る八月初に予定されてゐる全国実行委で討議され、礼総括が行われる筈である。)

六月五日の渡航申請以来、四十日にわたる困難な闘いのうちに、旅券を獲得した一五五名の代表団は午後十時三十分、残留代表はじめ家族友人ら約二百人の限りない友情と激励のなかに新潟にむけて出発。
新潟駅頭では、地元新潟県実行委員会をはじめ各界からの熱烈な観迎のあいさつをうけて直ちに宿舎に向い、税関その他の手続きを完了して、十八日午後七時出迎えのアレクサンドルモジイスキー号(九九二二屯)に乗船、同夜は船内に泊十九日午前六時三十分一路ナホトカに向けて出航した。

樺山副団長らモスクワに到着

二十二日、モスクワよりの電話によれば、日本代表団一五五名中樺山副団長、降天争務局長ら先発二十一名は二十二日午後五時二十分モスクワに到着した。
佐野団長一三四名は二十九日モスクワにつく予定である。
従つて入場式には先発隊のみが出席することになつた。

原爆被害者青年より感謝電

第九回全国実行委員会では一五五名の配分に際し、原爆被災者代表、永田尚子さんら三名を無条件でおくることを満場の拍手の中で決定したが、このしらせをうけた広島被害者青年一同より「御奮闘と被害者一同によせられた協力に感謝する」旨の感謝電が実行委員会によせられた。

北京友好祭には長崎から

代表団が新潟にむけて出発した翌日、長崎実行委員会から次の電報がよせられた。
「実行委員会と代表団各位の御奮闘に感謝する。次の北京友好祭には、原爆の地長崎から上海航路で数十の代表を送ろう!」
長崎県実行委員会。

モスクワ祭典参加代表団一五五名名簿

氏名	県	所 属
松井 恒幸	北海道	旭川文化協会
小川 義男	〃	学大自治会連合会
赤松 正美	〃	富士製鉄室蘭製鉄所労組
穴田 正信	〃	朝日村青年団
白崎 哲朗	青森	青森地区教組
長谷部 元彦	〃	全道従組北部支部
洞口 伊章	岩手	釜石市職員組合
松本 忠	千葉	国鉄労組千葉地本
森 庄三郎	石川	石川県教職員組合
酒井 三郎	〃	石川県職員労組

氏名

県

所 居

中川 良一
佐々木 正治

茨城

茨城県高教組結城二高分会
麻島郡青年団協談会

戸塚 明

群馬

日本化業岩鼻作業所

岩本 敬一郎

山形

酒田ヴォカール、スタジオ

中川 良一
池田 仲昭
遠藤 武也

新潟

日農新潟県連
全途信労仲組合
新潟県放転組

八木下 弘

秋田

秋田管林局

高橋 永吾
橋本 亮

宮城

書道芸術院
宮城県青年婦人会談

斉藤 清治

福井

国鉄南福井駅

今泉 正顕

福島

郡山市青年文化協会

袖木 春雄
森川 友明

富山

日農富山県支部連合会
国鉄労組

渡辺 浩子

東京

早大劇団自由舞台

堀口 貞美

東京

東京区談会
東京映愛連
明大アメリカソグエト研究部

赤松 宏一

東京

東京国税局労組
一橋大学院在学

坂場 栄蔵

東京

日中友好協会
東京労音事務局

高田 唐吉

東京

日朝協会目黒支部

家城 久子

東京

日ソ親善協会
社会党大田支部

伊藤 政顕

東京

日本社会党愛知県連合会

新庄 修

東京

民主青年同盟京汝地区委員会
日本社会党横須賀支部

長崎 真人

神奈川

大宮郵便局員

松田 一郎

埼玉

大宮郵便局員

森山 栄一

長野

県職員労仲組合執行委員
日農長野県連常任執行委員

樽田 信夫

長野

愛媛県連青

池田 由賀

高知

四国学生連合

井田 優

鳥取

国鉄米子管理局後藤工場電気修理工

氏名

県

所属

泉本 山次

和歌山

和歌山高教組

平川 洋児

岡山

児島市青年団協議会

篠 昇

岐阜

下出製衣所社員

古角 松夫

大阪

洋菓子協同組合

川端 昇

〃

高槻市青年団協議会

岸岡 昇

〃

平和を守る会

村角 強

兵庫

別府化学労組役員

保手 文夫

鹿児島

全道従組鹿児島郵便局支部

竹原 茂雄

徳島

徳島県高教組

原田東海天

山口

山口大自治会

久保 幸雄

京都

日ノ京都府連

野々垣 享

〃

天理教

杉山 金夫

静岡

静岡県販員組合

矢川 敏雄

奈良

日本社会党奈良県連

芦沢 康二

山梨

東京電力山梨支店社員

下垣 秀典

島根

島根県連合青年団

日比生 昇

福岡

西鉄労組

中村 通敏

〃

九州大学学友会

辻本 茂久生

三重

国鉄労組

日高 道文

〃

九州地区青年団協議会

百瀬 道文

〃

日本山岳会

佐藤 繁明

〃

尾道青年連合

高橋 繁明

〃

徳島県青年連合会

大西 正三

〃

和歌山県青年団協議会

岡田 正三

〃

筑波郡県青年団協議会

水谷 勤平

〃

北海道青年団協議会

大西 未広

〃

香川県連合青年会

辻 武二

〃

富山県青年団協議会

永田 尚子

〃

原爆被災者団体協議会

綱岡 尚弘

〃

広島原爆被災者団体青年協議会

清胤 徹昭

〃

加計町被害者の会々長

阿部 昭吾

〃

日本農民組合

大橋 良雄

〃

日本農民組合

降矢 健二

〃

日本社会党

農村代表

〃

被災者代表

氏名

県

所属

山中 高吉

農村代表

日農本部青年部副部長

安井 侑子

諸団体

お茶の水女子大々学生

決中 雄三

青年文化協会リクリエーション友の会

中野 由紀子

日本教育者エスプレメント連盟

中野 広治

日本美術会々員

松浦 幸雄

日ノ親善協会

大村 迪也

日ノ親善協会

水谷 幸博

三重県議会

松平 力也

日本社会党布施支部

清平 忠博

国鉄労組

佐野 進栄

東京交通労働組合

小野 哲一郎

広島県会議員

宇野 政一

日本交通公社調査役

西田 考清

騰写印刷工

松田 博子

共同印刷労組

野田 浩賢

全国金屋労組

今村 真直

日通米子支店

中畑 光夫

日通米子支店

吉雨 喜三

国鉄高山栈南区

榎山 武三

北炭新幌内砵労組役員

山森 大七郎

鹿児島食糧争務所技官

辻森 幹之

全学連

山田 栄一

全学新

石川 昇

私学協

菊地 梯子

日本戦没学生記念会

後藤 すみ子

全日本教育系大学々生協議会

音 楽

学 生

宮 城 会

都 山 流

二 期 会

全 日 本 ギ ャ ヲ 連 盟

日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

全 日 本 舞 踊 協 会

木村 鈴吉	古賀 伸一	木村 陽子	川尻 泰司	富沢 幸男	石川 豊子	田沼 武能	尾藤 豊	藤本 洋	柴田 泰子	田中 重晴	坂山 安子	奈良 恒子	川原 信江	石川 明男	日野 三郎	川村 与平	土方 秀	吉沢 秀雄	内脇 フミ子	岡安 宏	久野 公	鈴木 芳之	小沢 政雄	山本 香男里	根岸 隆夫	吉沢 炳俊	塚本 勲	安部 政雄	松石 勝彦
-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	-------	------	-------	--------	------	------	-------	-------	--------	-------	-------	------	-------	-------

氏名

泉

所 属

演劇

劇団俳優座

ブーケ

人形劇団ブーケ

映画

教育映画作家協会

映画

文化服装学院

写真

日本写真家協会

美術

日本美術会

合唱

日本うたごえ実行委員会

合唱

中央合唱団

合唱

九州青年合唱団

合唱

合唱団白樺

合唱

中央合唱団

合唱

関西合唱団

合唱

中央合唱団

合唱

国鉄合唱サークル協議会

代表田事務局

日ソ親善協会
青年文化協会

医療班

吉沢クリニック
内脇医院

露語通訳

新在界レコード株式会社

英語通訳

日本語教師
上智大ロシア語助教授

仏語通訳

東京大学大学院人文科学研究科在学
劇団ぶどうの会

英語通訳

早大露文科(三年)

英語通訳

京都大学言語科
アソア連帯委員会
一橋大学経済学部学生

